

地方分権・広域連合対策特別委員会

- 1 開催日時 平成 24 年 10 月 9 日（火） 10 時 03 分～11 時 40 分
- 2 開催場所 第二委員会室
- 3 説明員 総合政策部長、総務部長および関係職員
- 4 議事の概要

(1) 権限移譲の検証報告について

委員からは、地域の実状を反映した権限移譲が求められているなどの意見が出された。

(2) 関西広域連合について

委員からは、関西電力管内における今夏の節電需給実績等の検証結果について、産業界への影響など総合的に検証すべきであるという意見や、結果論として今夏を乗り越えられただけで、大飯原発が再稼働しなくても乗り切れたと捉えられたのは残念であるなどの意見が出された。

(3) 関西広域連合および権限移譲に関する委員間討議

各構成団体の利害対立の問題は今後ますます深刻になるが、対立する課題に直面した場合に、関西広域連合が機能を発揮できるのかという意見や、地元の意見をどの程度反映していけるのか懸念しているという意見などが出された。

これまでの議論や意見を踏まえ、10 月 12 日の本会議において中間報告を行うこととされた。



委員会で配布された資料

- 1 資料 1－1 検証報告書概要
- 2 資料 1－2 権限移譲の検証報告書（案）
- 3 資料 2－1 関西広域連合について
- 3 委員間討議参考資料